

防災だより

令和5年4月号

今回のテーマ：「地震」～もし学校で地震に遭ったら～

Q. もし学校で地震に遭ったら、そのときあなたはどのような行動をしますか？

A. 3STEPで**まず自分の命を守る**。これが大切です。

STEP① 身の安全を確保する

危険物（窓や棚、その他倒壊しそうなもの）から離れ、頭部を保護しましょう。
(机の下に潜る、靴で頭を守るなど)

STEP② 状況を確認し、避難する

建物の外へ避難しましょう。

注意点は、**お**押すな。**か**駆けるな。**ざ**ざわざわするな。**き**きびきびと行動する。

し周囲にけが人がいれば介助する。

STEP③ 避難したら点呼を取り、静かに待機。

途中で動けない人やけが人がいたら報告しましょう。

なお、**体育館での集会中に突然地震が来たら・・・**

⇒すぐにその場でしゃがんで丸くなり両手で頭を抱えましょう。頭部を保護することが先決です。

補足：登下校、部活で移動時に地震に遭ったら

基本的には、上の**3STEP**に従って避難してください。

(ただし、STEP②の避難は、近くの指定された避難場所に行くこと)



このマークが目印です

自然災害は、あたりまえだと思っていた日々を一瞬で崩壊させ、それまでの生活はもちろん、時として、人の心さえも変えてしまう恐ろしいものです。

「必ず来る」という意識を常に持ち、有事の際、的確に行動しましょう。

第1回避難訓練実施の報告

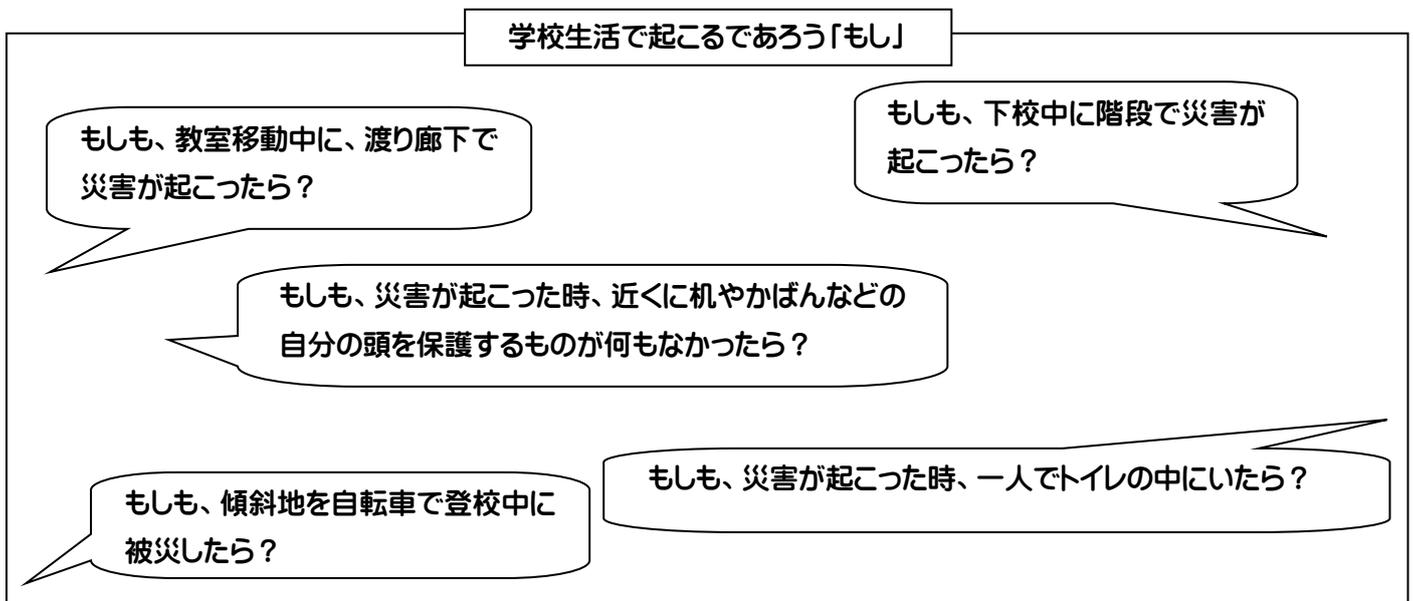
避難完了 TIME 8分 52秒

第1回防災避難訓練が4月20日に実施されました。

新学期最初の訓練のためか、集合完了までに約9分間かかりました。例年の4月は、7,8分台が多かったのですが、混乱した生徒が多かったと予想されます。北高は敷地が広いので、避難時に混乱することがないように、校内の避難経路を日頃から確認しておくの良いですね。

また、学校で被災した時、必ずしも現場が教室とは限りません。下記のように、学校生活には様々な状況が考えられます。自分でもイメージトレーニングしてみましょう。

2学期に2回目の避難訓練があります。今回の反省を生かし、迅速な行動ができるように心がけましょう。



最後に・・・

一番重要なことは、本当に被災した場合に備えて、家族とどのように連絡をとるのか、どこに避難するのかを常に確認しておくことです。また、連絡に携帯電話等が使えない時の対応、家庭の防災グッズの所在把握と中身の確認など、日々備えておくこと、それが、災害時の皆さんにとって大きな支えとなります。今一度、防災について再認識する時間を是非家で設けてください。